



# 開物成務

郡山市立開成小学校

学校便り No.36

令和元年10月15日

文責：校長 伊藤孝行

## 台風19号から考えたこと。

大型の台風19号は、郡山市内をはじめ各地に大きな被害を残しました。被災された皆さんにお見舞い申し上げますとともに一日も早い復旧をお祈りいたします。

本日、子どもたちは台風による欠席、遅参はなく3連休明け、元気に登校しています。しかし、台風により臨時休校をしている学校もたくさんあります。

### 【県内の休校状況】

○郡山市：小泉小、永盛小、赤木小、芳賀小、小原田中

○本宮市：本宮小、本宮まゆみ小、本宮一中

○須賀川市：阿武隈小 ○田村市：船引小

○伊達市全小中学校 ○相馬市全小中学校

○いわき市は、15の小学校と8つの中学校で今週いっぱいお休みです。

普通に生活できることの大切さを子どもたちにも伝えていかなければならないと感じました。

### 【今回の警報レベル4・5】

#### <警戒レベル5>

「大雨特別警報、氾濫情報」が出され、既に災害が発生して状況、すぐに命を守る行動に移る必要があります。

#### <警戒レベル4>

「土砂災害警戒情報、氾濫危険情報」が出され、自治体が避難勧告を出す目安となる情報です。

「大雨特別警報」は、これまでに経験したことのないような大雨が降る際に出されるものです。しかし、この「大雨特別警報」は近頃頻繁に出されるようになりました。

気象学者の中には「地球温暖化」が原因だと言われる方もいます。

間違いなく、ここ数年は「猛暑」「ゲリラ豪雨」「大型台風」など、命が危険になる気象がみられるようになりました。

「自分の命は自分で守る」ことはもちろん、

異常気象を防ぐため、身近にできることから取り組まなければならないと思いました。

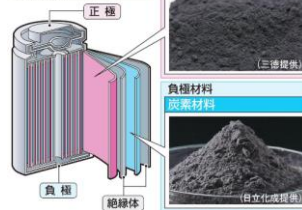
## 吉野彰氏ノーベル化学賞受賞！

2019年ノーベル化学賞にリチウムイオン電池発明の吉野彰氏が選ばれました。

今やリチウム電池は私たちの生活に切り離すことができない

リチウムイオン電池の構造

正極と負極の材料をシート状に加工し、絶縁体を挟んで何層も重ねた状態で電解液に浸されている



いくらい身近なものです。

吉野氏が科学を目指すきっかけとなったのが小学校3年生のときに担任の先生に薦められた英国の科学者マイケル・ファラデー「ろうそくの科学」を読んだことだったそうです。吉野さんのように一冊の本との出会いが、子どもの将来を決めることもあります。



読書の秋にもなりました。図書室の本もどんどん読んでほしいと思います。

私事になりますが、私が小学生時代に読んだ本では、「ロビンソン・クルーソー」「海底二万マイル」「白鯨」が心に残っています。

## 16日(水)は就学時健康診断です。

明日は、就学時健康診断のため給食なしで低学年3校時限、3学年以上は4校時限です。

健康診断を受ける新入学予定の子ども数は89人です。これから、年度末にかけて転出入があると思いますが、次年度の学級編制と関係の深い大切なことです。子どもの異動の情報がありましたら、早めにお知らせくださるようお願いいたします。

台風19号の余波で、河川の増水や土砂崩れが心配されるところもありますので、危険な場所に近づかないようご注意ください。